
works
makes
evolution




Works
makes
evolution


ここは地図に
存在しない島
その名も
「ネイチャー島」
自然に豊かな
その島に
一人の女が
そこにいた…
よっ


ドボン
ハッ
大漁う
大漁う


ムンッ
チラ
バァ
よぉしっ
今晩のめしも
捕れたし
帰って
早速めしに
するか
イキも
良いねぇ
ピ。
ピチ


数時間前
ブウウウン
ここに海のレジャーを楽しむ者がいた
ん？
こんなところに島が…
こんなの海図に載ってたっけ
よし行ってみよう！
ブオオオオ


あれ？
島に近づいて
ないような…
！
なっ…何だ！
オオオォッ
これは…
海流？
まずい…
しまっ…
ゴゴゴ
うぁぁぁ
ぁあっっ
ぅっ
ザバーン
ああ…し…ぬ？

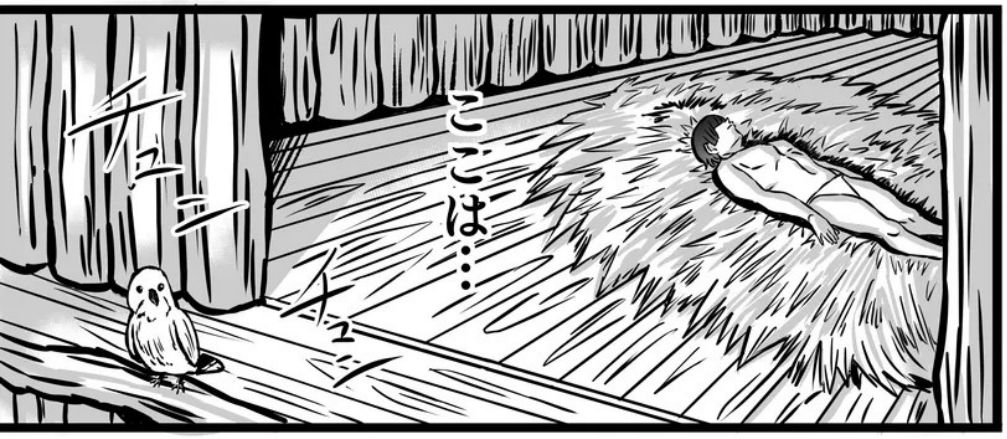

あぁ…
うぅ…
ここは…
…一体何が
起こったんだ
ダメだ体が
動かない…
ん？
何だ？


あぁ…
またか…
この辺りの
海流は激しい
それに巻き込まれ
たんだな
かわいそうに…
このままじゃ
カラスのえさに
なっちまうよ
うぅ…


って息がある
じゃないかっ
オイッあんたっ
しっかりしな
あぁ…
まずいね
うぅ
アタシの家に
行くよっ
ん～
ああもう
何てこったい




…っん？
生き…てる？


ここは…


家…？

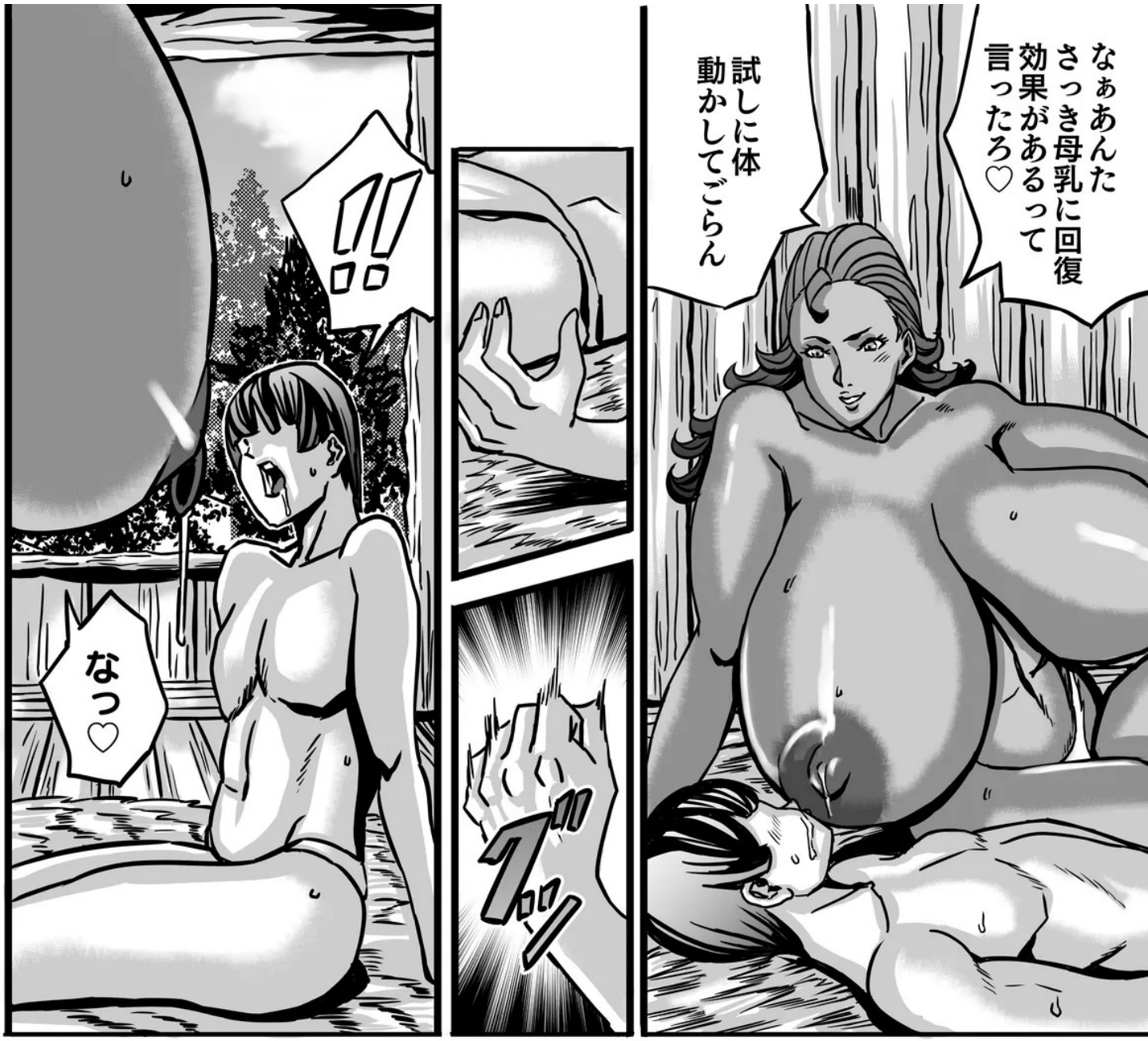

!!
おっ目覚めたかい？

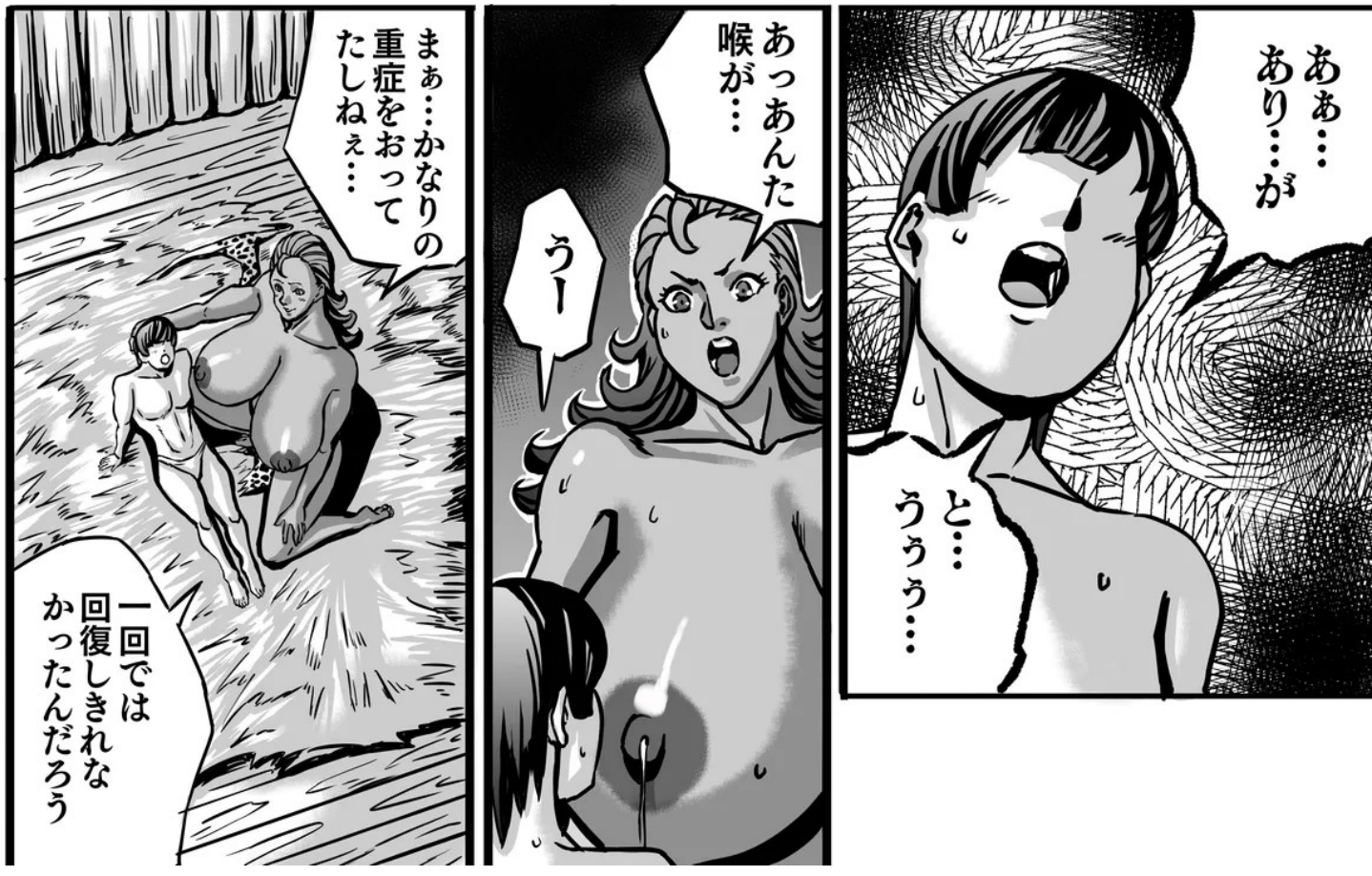

よっ♡
よかったやっぱり生きてたんだね
私の名は「レオナ」よろしくな
で調子どう？
ん？
体が動かないのかい？
コク
そりゃそうかちょっと待ちな
よし
!!

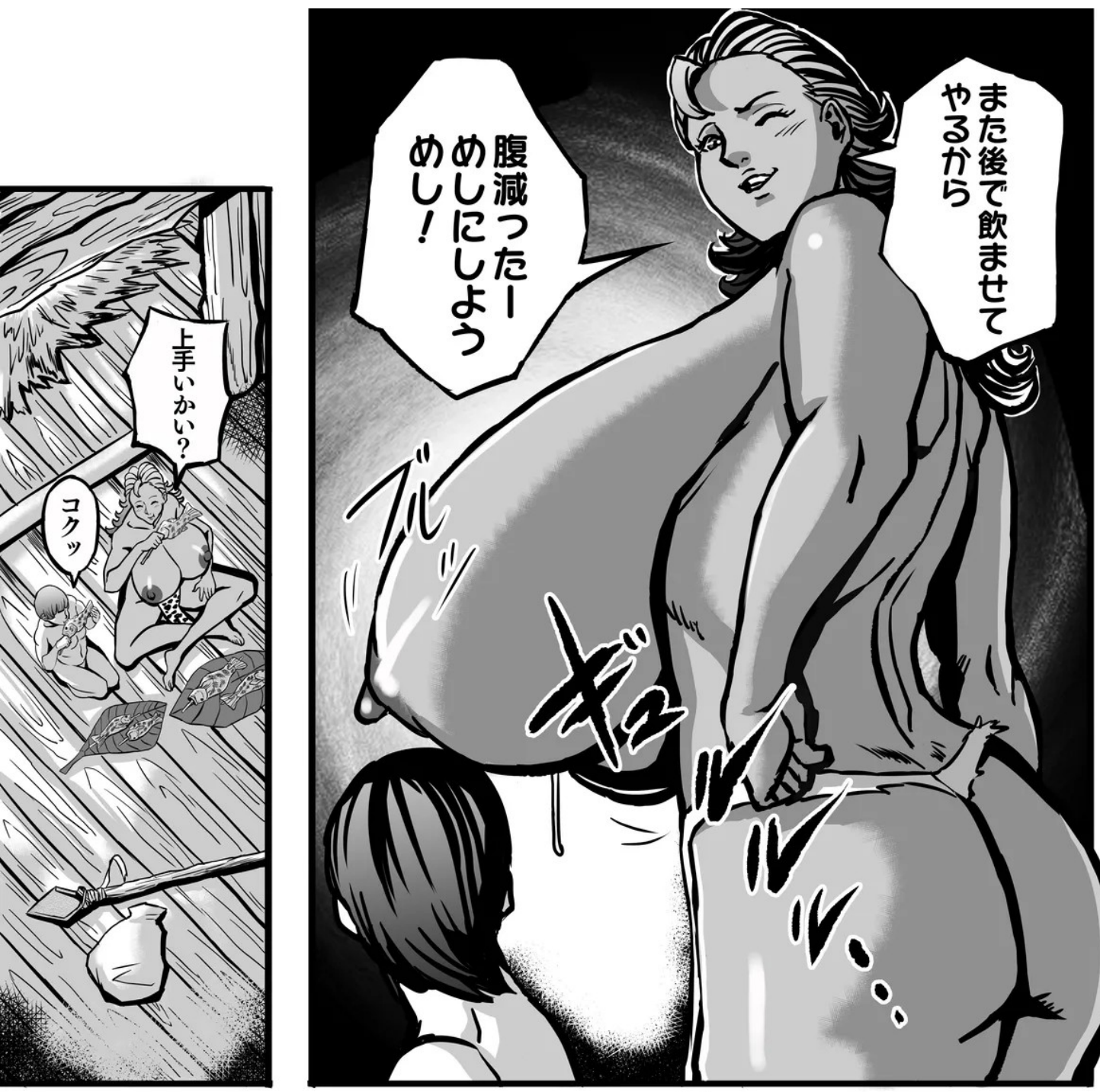

ヒヒッ♥
ブルン
ブルッ
ヘヘッ
驚いたかい
あたしの母乳には
回復効果が
あるんだ
だまされたと
思って一回
飲んでみな
ピュ～
ピュ～
すぐ
良くなる
からよ
凄い！
はー
はー

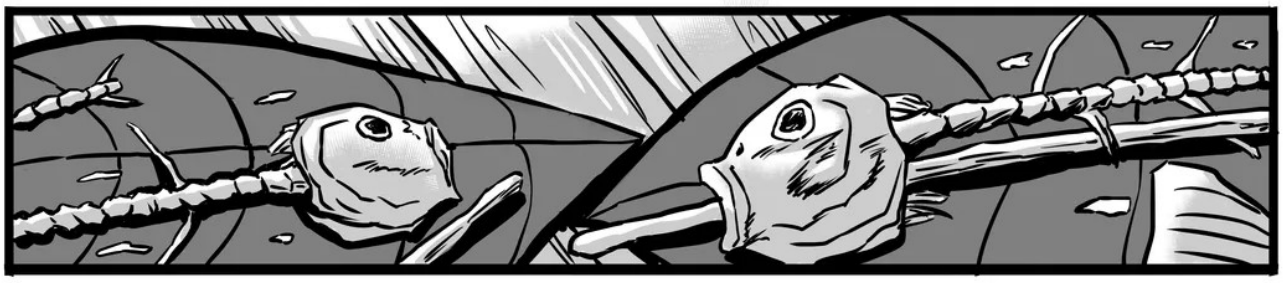

ちらっ
ちらっ
よいしょっ
いいねぇ
母乳がでるまで
しっかりしゃぶっ
ておくれ
母乳飲まないと
元気にならないよ♡
チュッ
チュッ
チュッ
あぁ♡
良いねぇ気持ちいいよ
その調子だぁ♡
ちゅぱ
ちゅぱ
…っ
でるよっ♡
のみなっ♡
ふわぁ
ちゅぱ
ちゅぱ
くぅぅ♡
ちゅ♡


よーし
手伝ってやる♡
ペロペロ
そこそこ♡
そこそこ♡
ふうう
飲みっぷり
良いねえ♡
ゴビュ
ゴビュ
よぉし♡
良い感じだ
ぬくよ♡
んちゃ♡
コク
いっぱい
飲めたねぇ♡
いい子だ
よしよし


なぁあんた
さっき母乳に回復
効果があるって
言ったろ♡
試しに体
動かしてごらん
!!
なっ♡
ゴクン


あぁ…
あり…が
と…
うぅう…
あっあんた
喉が…
うー
まぁ…かなりの
重症をおって
たしねぇ…
一回では
回復しきれな
かったんだろう


また後で飲ませてやるから
腹減ったーめしにしようめし！
ブルッ
ギュ
ルルルル…
上手いかい？
コクッ




ふーっ食った食った
ごちそうさーん
見たことない魚だった…

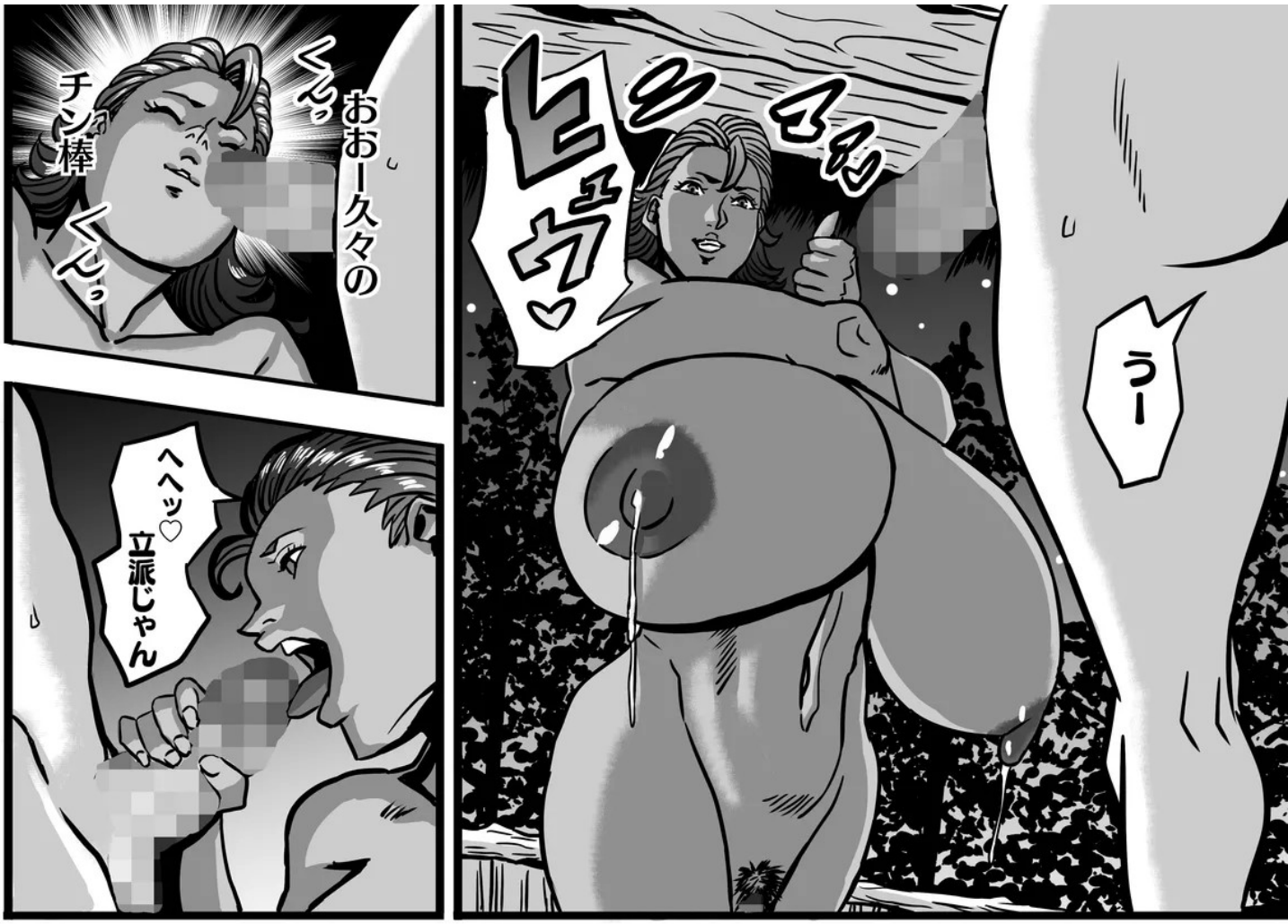

よし腹も満たしたし
こっちにおいで

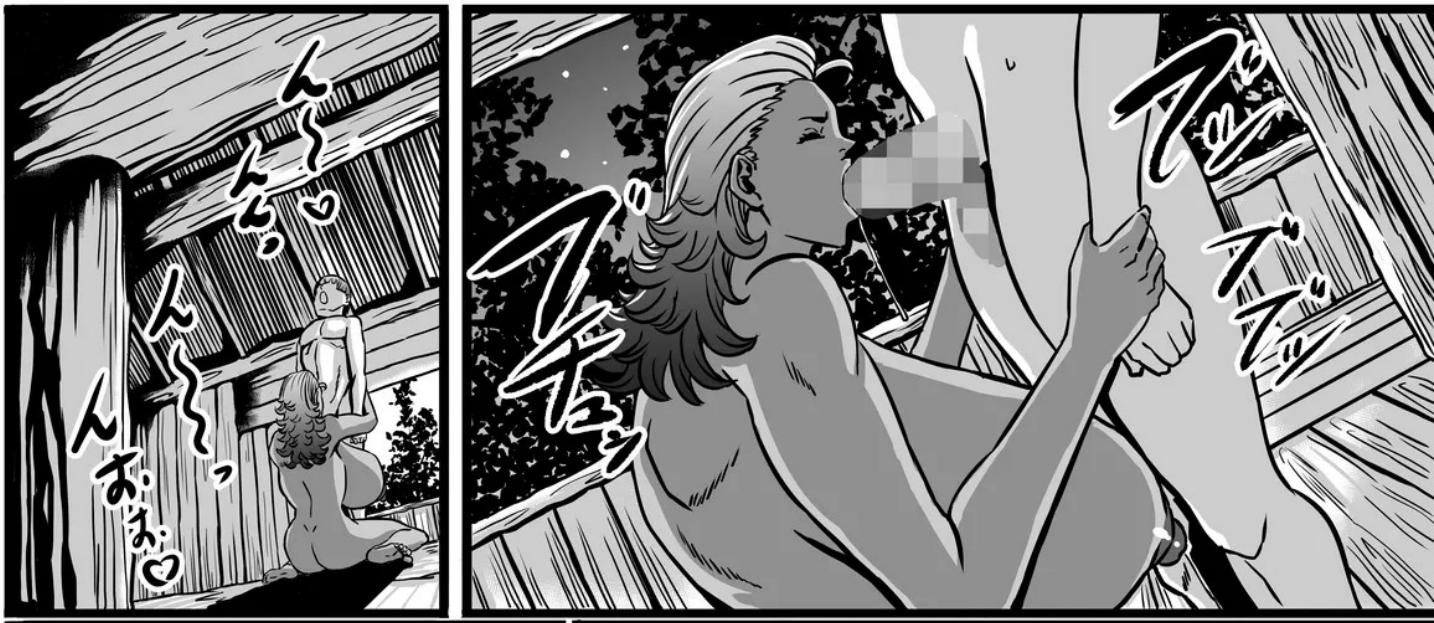

ホー
ホー
あー夜になってきたね
チャプ
チャプ
チャプ
なぁあんた渡航者かい？
コクッ
ふー
ふー
ああやっぱりするとあれかい？
都会って所は夜も明るいって本当？
コクッ
プチャッ
プチャッ
プチャッ
ああそれは楽しそうだねぇ
コクッ
ちっ
ちっ
すまないねぇここには何もなくてなぁ
ふー
ふー
まぁアタシの乳でもしゃぶっておくれ

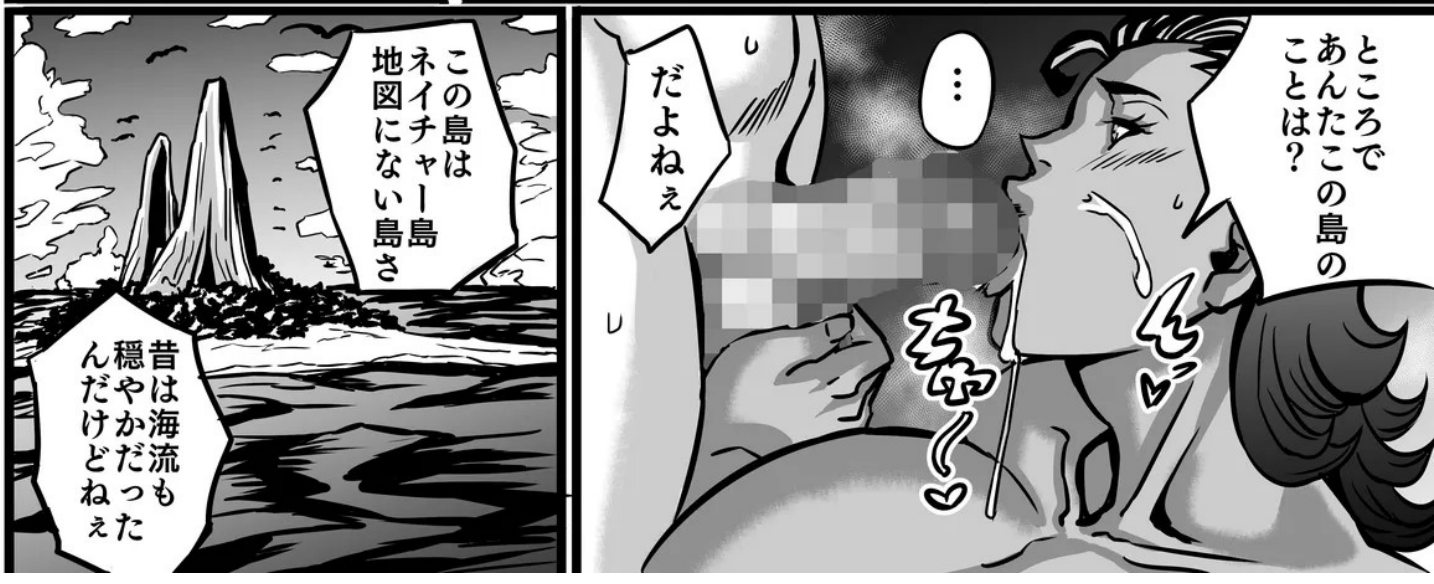

フー
フー
フー
フー
フー
ピュー
ピチャ
ピチャ
ブチュ♡
あぁ♡
ブロ
ブロ
あぁ♡
ぢゅ♡
へへッ♡
さっきよりも舌
使いがいやらしく
なってきたねぇ♡
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
どんどん
飲むんだ♡
んぐっ♡
んぐっ♡


ズヤァ♡
ズッズッ
ズヤッ♡
ンッ
ちゅぱぱぱ♡
ンッ
ンッンッ
ムラッ
ムラッ
?


ダメだ我慢できないねぇ♡
実はよあんたに乳しゃぶられてここグチョグチョなんだわ♡
一発どう？♡
うー
うー
あんたも興奮してんだろ～ん？
よし♡脱げやろやろ
ブリッ♡
コクッ


うー
ヒュウ♡
おおー久々の
チン棒
くんっ
くんっ
へへッ♡
立派じゃん


んん〜♡
んん〜〜っ
おお♡
ブッ
ブッ
ブチュッ


この島は
ネイチャー島
地図にない島さ
昔は海流も
穏やかだった
んだけどねぇ
ところで
あんたこの島の
ことは？
…
だよねぇ
んっ♡
ちゅ〜♡


渡航者が流れ着いて来て♪
よく世話してやったもんさ
朝から晩まで島のみんなと
やりたい放題やって
穴とゆう穴にたっぷりキメられて
あん時ぁ気持ちよかったなぁ♡


いい奴らが多くてね
言葉や文化を色々
教わったんだよ
でも少し前に
島の周りの海流が
変わって
ご無沙汰だったのさ
ヒュウウウ
キタキタ♡
よおし
ヤッってみな♡
フウウウッ
久々のチン棒だ


ハッ♡
ハッ♡
ミッ
オウオウ
勇ましいねぇ♡
アタシの中を壊す
つもりで
ミッ
グッチュ
もっと腰
ふってみろ♡


ハッ
ハッ
壊せ♡
おかせ♡
そうだ♡その調子
腹にジンジン
くるねぇ♡
ミッ
パッ
パッ
パッ


ぐっ
いいねぇ♡
母乳キマッて
チン棒硬くなってら
あっあうっ♡
ぐっぐうっ♡


ハッ♡
心の中で念じながらアタシをやっつけておくれ
良い腰突きじゃないか♡あんた声が出せないから辛くないかい
ハッ♡
ズコッ
ズコッ
そうら孕め♡
孕めッ♡
ハッ
孕めッ♡
レオナさん
あ～♡
あぁ。
孕めッ
孕めッ
孕めッ
あ
あらっ
あらっ♡


あぁッ
きつくう♡
ヒィ♡
ヒィ♡
ヒィ♡
オ〜♡
オ〜♡
オ〜♡
オ〜♡
ヘヘッ♡
好き勝手
暴れてくれ
るねぇ♡
ギィ♡
あんたの
チン棒
良いチン棒う♡


ズニュ
あぁおお♡
久々のチン棒で体
敏感になってるわ
……♡
よぉレ
フィニッシュ
行くよ
覚悟しな♡
ズニッ
ズニッ
ズニッ
ドチュ
ドチュ
ドチュ


チン棒
あぁぁぁぁ♡
チン棒がぁ♡
チン棒♡
チン棒♡
チン棒♡
チン棒♡
ミシッ
ミシッ
チン棒♡
チン棒♡
チン棒♡


オン
オオン
オン
ドドド


ドク
ドクドク


ブルッ
ブルッ
ビュー
ピュッ
ピュッ
ぐんんんんうううう♡
ミッ やっぱ棒汁 最高ウ♡
よぎゃうん

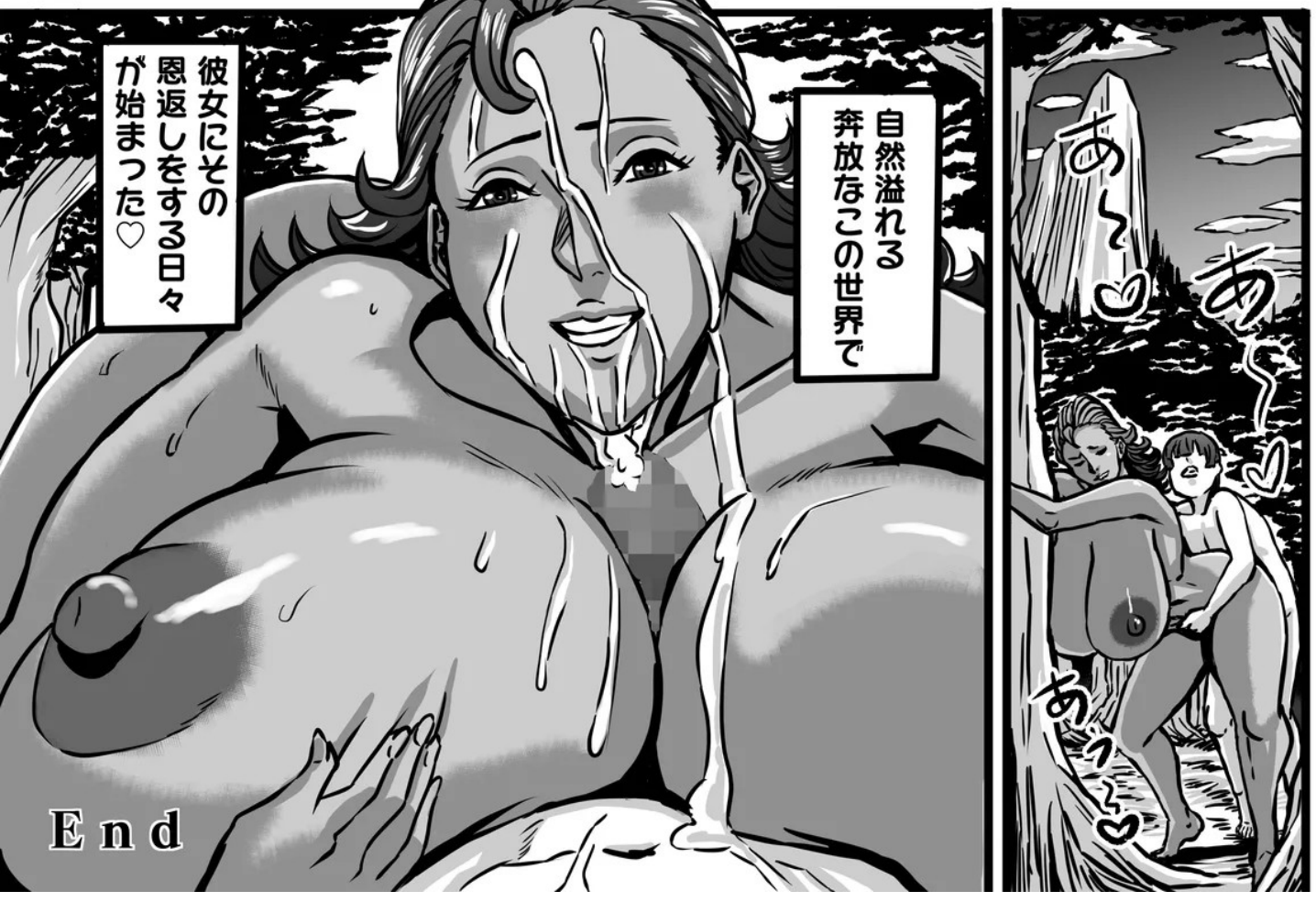

ブシブシブシブシ
ここから見るチン棒はいつ見てもたまらないねえ♡
う～ん♡凄いじゃん気持ちよかった？
パコパコ
ワクワク
よーしち○ぽ見せな♡
良い感じでまだイケそうだね顔射できる？
…!?
あたしの顔にビュっと射精するんだよ♡やってみな♡
ワクワク


ビュー
ピッ
ンヘヘッ♡
凄いじゃないか♡
顔にかけるの興奮
するだろう？♡
フェヘ♡ようし
あんたしばらく
ここに居な
面倒みてやる♡
ふぁぁ…
朝かぁ
それから
レオナさんとの
生活が
スタートした…


よし
今日は肉にしよう
彼女のご厚意により常にそばにいさせてもらってます
ちゅるる
ちゅっ
ちゅっ
のどの治りは悪く
常に授乳が必須に…
ブヒ
ブヒ
よしあの豚ぁ狩るよっ
手伝って♡
ドビュっと頼むよぉ♡
よおおおし
パン
パン
パン


ドゴォン
オラァ！


よし
今日の
めしだよ
命の恩人である
頼もしい彼女共に
送る生活


あ～♡
あ～♡
あ～♡
自然溢れる
奔放なこの世界で
彼女にその
恩返しをする日々
が始まった♡
End




ハイ
ネイチャー島での
暮らしに慣れ始めたころ
レオナさんにあるものを
渡された
レオナ
なぁあんたこれ
昔の渡航者が置いていった
物なんだが読めるかい？
すー
すー
ちぷ
ちぷ
ビク
レオナさんの乳房をしゃぶりながら
渡されたものを見てみると
手紙のようなものが入っていた
ビク
ビク
ビク

渡航者のメモ

20xx年８月ｘ９日

前日の低気圧のせいで海が荒れに荒れた
雨と波が嫌がらせをしてくる
俺たちはある場所にある物を届けなければいけなかった
しかしこの天候のせいで船が損傷しスケジュールに遅れが出始めた

次の日、天候が少し回復した。俺たちは偶然にも見たこともない島に
座礁したようだ
すぐに上陸し、船を直す船員を数人残し辺りを探索した
とにかく広く大きな島だ

しばらく探索すると一人の女が現れた名はレオナとゆうらしい
このメス、乳が馬鹿でかくほぼ丸出しだった
するとこのメス、俺たちを挑発してきた　丸出しの乳房を振り乱し
このメスの民族ダンスのような踊りを始めた

気が付くと俺たちはすっ裸になりこのメスを取り囲んでいた
するとこのメスは俺たちの棒をしゃぶりだし
あまりの気持ちよさに久しぶりに放精した

そのあと、このメスに気に入られたようで森の奥の小屋のような家に連れて
こられた　そのあともしゃぶり倒されたが何度もこのメスめがけて
射精した　もっともっとこのメスをメチャクチャにしてやりたい…

萎れた棒を見てメスが乳をしゃぶれと言う、言われるがまま出会った時から
目が離れなかった乳房にしゃぶりついた
こんな事はまずできない　俺は口いっぱいにこいつの乳首をほお張り
吸盤のように吸いついた

俺の口内をメスの母乳でいっぱいになる　それを飲み干した
それをしばらく続けると気力、精力がみなぎってきた
ギンギンになった俺の棒をみてメスはいやらしい笑みを浮かべていた
気が付くとこのメスの下へ潜り込み下からメスの穴へ挿入し
一緒に腰を振り出した

数日が経過したあれから俺はこのレオナが気に入った
他にもこのメス同様に乳房が馬鹿でかくそそられる女の存在を
幾人も確認した
他の奴らは他のメスのもとへ向かい下の世話をしてもらったらしい…

俺はこの数日の間、常にこのメスの体にまとわりつき、ひたすら乳房を
しゃぶり、腰を振った
こいつにはかなり世話になった　食料調達の狩りの時、森林の奥の滝で
水を浴びる時、食事の時以外ほとんどこのメスに張り付きしゃぶりに
しゃぶった…　女の体に依存し寄生するような気分だ
数時間に一度は腰を振り、しゃぶり、また腰を振る

現代的な文明は何一つない、先のことなど考えず何度も繰り返した

遠くから微かに別のメスの喘ぎ声も聞こえていた
他の船員たちもやっているのだろう
素晴らしい時間だった　この島から出たくない…そんな感情が
出てくるほどだ
何も考えず乳をしゃぶり、オスとメスだけで成立するのだから
それはそうだろう

しばらくして、船の仮修復がおわった
このメス…いや、レオナ達にもいっしょに助けてもらったんだ

そのあと、俺たちは出航のスケジュールを再調整した
この島に滞在する最終日、レオナにお礼がしたかった
そう申し出ると最初に出会った時に見た、いやらしいダンスをはじめた

なんていい女だ　俺たちは最終日、初日に戻ったような錯覚になった
時間が許す限り、彼女に放精した…俺は下から挿入しめいっぱい
種付けを施した…

ー手紙の間から写真がでてきたー



レオナ
「あぁ、それ少し前に来ていた渡航者のの写真？
ってやつじゃないかい？」

レオナさんの周りに男がまとわりつき、
下から力強く挿入している者もいる
手紙の男だろうか…

「あんたたちの持ってる妙な機械は便利そうだねぇ
それがあったら今までヤってきたすべてを
記録したいもんだねぇ♡」

これだけの体の持ち主だ…一体何人の男を虜に
してきたのだろうか…

ブブッブブブッ

いやらしい音をたててレオナさんの乳房をさらにしゃぶる

それができるのも今や自分ひとり…

レオナはさらにいやらしい笑みを浮かべる

「ま、あんたがいてくれれば退屈しないだろうけどな
ウェヘヘッ♡」

チュパッチュパパッ

さらにさらに乳房をしゃぶり続けるたまに
へそのまわりをヒクつかせる
レオナさんも感じているようだ

んふー♡ふー♡

ー手紙にはまだ続きがあった…ー


ビュルル
ちょ〜ぷ
ちょ〜ぷ
103
103
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ズズズ
ズズズ
いくっ
いくぅ
ん〜

あぁついに明日の朝、この島から再び海へ
戻ることになった…

…いやだ、この島から、彼女から離れたくない…
いつまでも乳をしゃぶっていたい…
しかし、そうゆうわけにもいかないようだ…

文字が途中かすれて読めないが最後に何か
書いてある

この手紙を誰かが読んでいるとゆうことは俺たちは
もう何らかの理由で、その島に再上陸できないとゆうこと
だろう…

いいか、誰かがこれを読んでるなら俺の言うことを聞いてくれ

この島に近づくな…いや…

この島にもし奇跡的に入れたなら、絶対にこの島から出るな

女の体から絶対に離れるな

…俺の俺たちの分まで彼女たちを…レオナを愛して
やってくれ…

なんで…めに、・・・が・・・ないんだ…

手紙はそれ以上かすれて読むことが出来なかった


レオナ
ふーん、で何て書いてあった？
私の乳しゃぶってろって？
ムニュ♥
コクッ
ムニュ♥
ヘヘッそうだろうなァ♥
ま、あんたは乳飲んでのどを
治さないといけないー♥
もんね♥
ビュッ
ハー♥
ムニュ♥
レオナ
早くあんたの
声が聴きたいよ♥
早く聴かせてくれ～♥
あぁ昔の渡航者さん
あなた達の分まで
レオナさんのおっぱい
いただきます…♡
よしよし♥
end




オイオイ…
キャラクタープロファイル

レオナ LEONA

ネイチャー島に住む原住民の一人
森林地帯に住んでおり槍や体術で
狩りをし生活している

彼女の巨大な乳房からは栄養価の高い
母乳が分泌する
母乳には様々な効能がある
・超回復・超活性・超免疫、etc.
彼女の乳房に一度でも
しゃぶりつくともう二度と
離れたくなくなるほどの
多幸感に包まれる

見た目に反して面倒見がよい
男好き、体に常に張り付いて
吸いついてもらいたいらしい



レオナ
Ver.2

ネイチャー島で一定期間生活すると
男に女(レオナ)が腕章のような腕輪や
装飾品を与えることがある
女とともにそれらを身に着けることで
一族の一員として認められる
ネイチャー島には男はいないため
渡航者が来ない現在は貴重な存在なのだ

乳首ピアスは貫通式では
なくはめ込み式
母乳を男に無駄なく届ける
ため吸っていない方は栓を
している
片方は男が栓をするため
一個しかない

レオナの母乳をもってしても
男の声の治りは低調だったため
現在は常に彼女の体に張り付き
乳房をめいっぱいしゃぶって
過ごしている
彼女の体に寄生し依存し
生活を共にするのは素晴らしい
時間だ
催したら彼女に種付けすれば
良い



それ以外の情報

・好きな人種
男全般(中でも日本人にはかなり
世話になったらしく好んでいる)

・島にはレオナ以外にも島民がいる









あとがき

この度はネイチャーネイチャンのご購入
誠にありがとうございました

「ヴィーナスマンションシリーズ」から
同人活動を始めて以降、新規作品を描いていなかったので
描いてみました

前作「ヴィーナスマンションEpisode５」制作時は
諸事情によりかなり劣悪な環境下での制作になりましたが
今作作成時には多少改善した状態で作品作りに
挑むことができました

購入者様の支援により制作に必要な機材、画材を新たに
買いなおし、今作を制作しました

皆様の支援がない状態での作品制作はかなりの困難を
極めたかと思われます…

改めてお礼申し上げます

また世界的に流行した某感染症の影響で(自分だけではないと
思いますが…)様々な足止めをくらいました
生活再建も足踏み状態になってしまいましたが

今後も地道に作品を作り皆様に発信、発表していければ
と思います
繰り返しになりますがご購入誠にありがとうございました

Works makes evolution

Works makes evolution




オイオイ